

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)  
2014年9月 相談集計報告

## ○全体の特徴

■前年同月と比べ、正社員以外（パート・アルバイト・派遣社員・契約社員・嘱託社員）からの相談が件数・割合ともに増加した。年代別では、前年同月と比べ、20代・60代・70代からの相談が増えている。

■最も多い相談内容は、前月と同様に「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」12.4%で、次いで「解雇・退職強要・契約打切」11.1%、「退職金・退職手続」8.2%となっている。業種別では、「サービス業」が最も多く、前月と比べ、2ポイント、40件増加した。

■具体的な相談内容では「体調が悪いので、会社を退職しようと思っているが、退職届を受け取ってもらえない」「『入社前の労働契約と実際の勤務内容が違うため、退職したい』と会社に申し出たが、脅迫まがいなことを言われ、辞められずにいる」など、辞めたくても辞められないという退職に関する相談が目立った。

		2014年			2013年		
集計対象期間		9月1日～9月30日			9月1日～9月30日		
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,191			1,016		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	613	56.3%	男性	582	59.2%	
	女性	476	43.7%	女性	401	40.8%	
年代 (不明除く)	10代	7	0.8%	10代	5	0.7%	
	20代	133	15.6%	20代	104	13.5%	
	30代	183	21.5%	30代	180	23.4%	
	40代	251	29.5%	40代	255	33.2%	
	50代	182	21.4%	50代	161	21.0%	
	60代	84	9.9%	60代	61	7.9%	
	70代	12	1.4%	70代	2	0.3%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	510	49.7%	正社員	460	49.3%	
	パート	172	16.8%	パート	152	16.3%	
	アルバイト	68	6.6%	アルバイト	52	5.6%	
	派遣社員	64	6.2%	派遣社員	47	5.0%	
	契約社員	109	10.6%	契約社員	88	9.4%	
	嘱託社員	12	1.2%	嘱託社員	4	0.4%	
	臨時・非常勤職員※	6	0.6%				
	その他	85	8.3%	その他	131	14.0%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	154	19.3%	サービス業	129	17.1%
	2位	製造業	131	16.4%	卸売・小売業	110	14.6%
	3位	卸売・小売業	115	14.4%	医療、福祉	108	14.3%
	4位	医療、福祉	101	12.7%	製造業	107	14.2%
	5位	運輸業	81	10.1%	運輸業	69	9.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	147	12.4%	解雇・退職強要・契約打切	128	12.6%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	131	11.1%	セクハラ・嫌がらせ	114	11.2%
	3位	退職金・退職手続	97	8.2%	賃金未払い	76	7.5%
	4位	雇用契約・就業規則	84	7.1%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	74	7.3%
	5位	賃金未払い	74	6.2%	就業規則・雇用契約	73	7.2%
	//	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	74	6.2%			

※の部分は、6月から表記を変更しました。